

杉並区立中瀬中学校

令和2年度

# 学校運営協議会だより

令和3年3月15日発行  
CS広報部  
(通算第8号)

## 前を見つめて進む中瀬中を想う

学校運営協議会会長 篠原 宣武



次世代を担う子供たちが、確かな学力をつけ、心身ともに豊かに逞しく成長することは保護者、地域、学校の共通の願いです。

地域の志ある人たちと一緒に中瀬中に関わる関係諸団体の学校支援・協力を一つにまとめ、平成20年度より、中瀬中学校支援本部(結)を設立し、学校の求めに応じ授業支援とともに、ボランティアなどの生徒の活動支援、中瀬検定、エンカウンター講習などが開始されました。

平成24年10月、中瀬中学校も学校評議員制度から一定の権限を持って学校運営に参画し、教育委員会、校長と責任を分かち合いながら学校運営に携わることのできる合議制の機関である学校運営協議会(CS)に指定され、地域に開かれた信頼される学校づくり、特色ある学校づくりを推進する新たな仕組みとして、試行錯誤を繰り返しながら早や8年の月日が経過しました。

今回、当初より、中瀬中学校地域運営協議会を取り纏めてこられた井口茂会長と中瀬会会長の井口義雄氏が委員を退任され、後任の会長に選出され、昨年10月より就任いたしました。

新型コロナウイルスが流行し、在校生不在の卒業式、長期休校、6月にずれてしまった入学式、オンラインによる在宅授業、従来とは異なる体育大会、音楽発表会、部活の制限等、変則状態の学校生活を余儀なくされています。

緊急事態宣言が再発令され、マスクをし、三密を避け、消毒しなければならない現在の状態が一日も早く解消し、笑顔で過ごせる学校生活を取り戻せるよう校長をサポートし、学校運営協議会の委員が一丸となり頑張っています。

## 中瀬中の教育の充実・発展を期待する

学校運営協議会前会長 井口 茂



学校運営協議会会長として委員の方々の協力で様々な課題を共有し、取り組み、成果を上げてこれましたことに感謝申し上げます。

特に、70周年記念式典が盛大に開催され、これまでの資料・写真が記念誌・CDにまとめられました。そして、近隣にお住まいになられていた今は亡きノーベル賞受賞者小柴昌俊氏にちなんで作られた「科学と自然の散歩みち」に樹名板70枚を作り表示し、地域の教材化に取り組んだ中瀬中の生徒・先生方を誇らしく思います。

学校では、新たな学習指導要領の定着への取り組み、校舎改築の基本設計・工事、そして、杉並区研究指定校(学びの構造転換—主体的・対話的取り組みを深める)の取り組み、更にまだ収束が見えない新型コロナウイルス感染防止に関する取り組み等新たな取り組みをされています。

コロナ禍における教育課題をとらえ、教育の充実・発展のため新会長のもと、委員の方々のご活躍を祈念いたします。

# 令和2年度の活動

## 1 11月9日(月) 生徒会役員との懇談会



今年度は新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言で休校となったため、後期の生徒会役員との懇談会のみ行いました。初めに、なぜ生徒会役員になったのか聞いたところ、「こういう学校にしたいと思って校長先生の所まで話が届かず、生徒会役員ならば、学校を動かせるのではないかなと思った。面白そうだなと思った。」などの意見がありました。次に、やってみてどうだったのかを聞くと「生徒の中には様々な意見があり、それぞれの意見が対立しても対話することは刺激がありやってよかった。楽しくやりがいを感じる。」など前向きな意見が多かったです。

また、全校生徒で『中瀬中らしさ』『理想の生徒像』を一緒に考え、みんなが納得することを目標に【自分たちの学校を、自分たちで作る、土台プロジェクト】を進める姿には、卒業後も誇りに思う学校にするという強い思いを感じました。生徒会よりCS委員に『理想の生徒像』について意見を求められ、各委員が思う『理想の生徒像』が話されました。コロナ禍の中、今だからこそできることに主体的に取り組み、生徒会を中心に自分たちで学校を考えて作っていく姿はとても頼もしく、これからの中瀬中学校が楽しみになりました。

## 2 令和2年度 CS会議のトピックス

- ・ 4月・5月：緊急事態宣言のためにCS会議は中止になりました。
- ・ 6月：新型コロナウイルス感染予防に関する学校の対応について報告や意見交換がされました。CS会議も換気やソーシャルディスタンスを取りながら開催しました。コロナウィルスについての知識を生徒が持ち自分で対応できるようになってほしいと意見がありました。
- ・ 7月：年間行事の変更に関してコロナ対応をしながらできることを生徒にも考える機会にしていくようにしてほしいと意見がありました。
- ・ 8月：校舎改築について、意見が交わされました。予算の問題はあるが生徒にとって良い環境を作ることと大切に検討していくべきという意見が多かったです。
- ・ 9月：オンライン授業ができるために環境を整備することの必要性を学校と意見交換しました。
- ・ 10月：新型コロナウイルス感染予防の対策を生徒から意見を募り体育大会を実施されたことは高く評価されていました。
- ・ 11月：オンラインでのホームルーム実施により新たな取り組みへの意見が交わされました。

### 学校運営協議会委員(順不同)

会 長	篠原 宣武	学校支援本部長	委 員	有賀 美佐子	保護司
会長職務代行	唐澤 弘子	支援本部事務局長	委 員	白瀬 理恵	青少年委員
委 員	山本 紀久子	元大学教員	委 員	渡邊 えり子	地域住民
委 員	石井 良典	元杉並区立中学校校長	委 員	小笠原 良行	地域住民
委 員	伊藤 益子	元PTA会長	委 員	香西 雅斗	中瀬中学校校長
委 員	久野 真弓	現PTA会長			

中瀬中学校学校運営協議会は保護者や生徒、地域の皆様のご意見に耳を傾け、より良い学校づくりを目指し支援活動をしています。皆様のより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

これまでの学校運営協議会だよりは  
こちらをご覧ください。

